

第116期中間報告書 2021年3月1日 ▶ 2021年8月31日

株式会社 **東京衡機**  
証券コード：7719



TECHNOLOGY AND KNOWLEDGE ENRICH SOCIETY



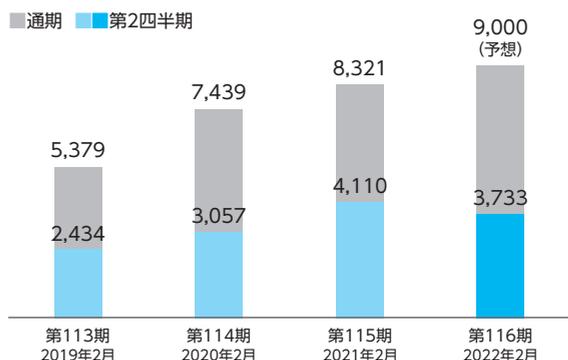
# 財務ハイライト

## 決算のポイント

- ✓ 試験機事業は、新型コロナウイルスの影響が長引く中、デジタル化推進の学校関係の入札案件は好調であったものの、企業の設備投資は総体的に低調で、大型試験機を中心に売上が伸び悩む
- ✓ 商事事業は、インバウンド需要を見込んだ量販店向けの商品販売は低調であったものの、海外向けの商品販売は堅調に推移し、売上高は伸び悩むも前年同期に比べ営業利益は増加
- ✓ エンジニアリング事業は、ここ数年好調であった社会インフラ向けのゆるみ止め製品の需要がひと段落し、前年同期に比べ売上高・営業利益は減少したものの、比較的堅調に推移し一定の利益を確保
- ✓ 海外事業は、日本企業や中国企業向けのオフィス家具、生活用品、家電等のプラスチック成型部品の製造・販売が堅調に推移し、継続的に再構築を進めてきた中国子会社を黒字体質に転換

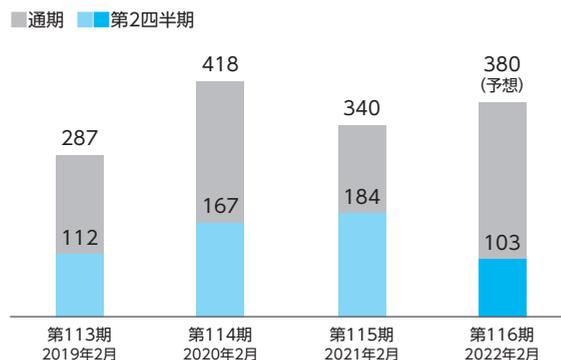
## 売上高

(百万円)



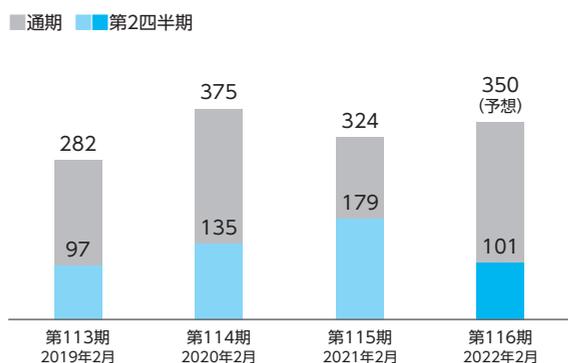
## 営業利益

(百万円)



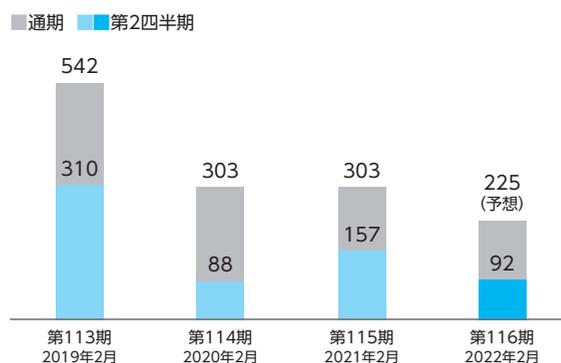
## 経常利益

(百万円)



## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(百万円)



	第113期 2019年2月		第114期 2020年2月		第115期 2021年2月		第116期 2022年2月		
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期(予想)	
財務関連データ (百万円)									
売上高	2,434	5,379	3,057	7,439	4,110	8,321	3,733	9,000	
営業利益	112	287	167	418	184	340	103	380	
経常利益	97	282	135	375	179	324	101	350	
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	310	542	88	303	157	303	92	225	
総資産	4,113	4,358	4,281	4,318	4,248	4,468	4,562	-	
純資産	1,203	1,434	1,525	1,740	1,896	2,041	2,133	-	
自己資本四半期(当期)純利益率(ROE)(%)	29.6	46.5	6.0	19.1	8.7	16.0	4.4	-	
自己資本比率(%)	29.2	32.9	35.6	40.3	44.6	45.7	46.8	-	
営業活動によるキャッシュ・フロー	461	448	152	196	182	207	△123	-	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△122	△218	△7	△24	△34	△98	△187	-	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△232	△47	18	117	81	△129	297	-	
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	539	618	779	906	1,135	886	873	-	
1株当たりデータ (円)									
1株当たり四半期(当期)純利益	43.60	76.08	12.44	42.61	22.10	42.52	12.95	31.55	
1株当たり純資産	168.71	201.17	213.98	244.06	266.02	286.32	299.19	-	



代表取締役社長  
竹中 洋

## 企業理念

TECHNOLOGY AND KNOWLEDGE ENRICH SOCIETY  
「技術と知識で豊かな社会の実現に貢献する」

### 技術への挑戦と顧客からの信頼

常にお客様の立場に立ち、“価値ある商品”を提供します。

### 人間性の尊重

一人ひとりの“能力・意欲・創意を尊重する”とともに、やさしさと温かみのある人間集団を目指します。

### 地域社会への貢献

日々の誠実な活動を通じ、地域からも“信頼される企業市民”であり続けます。

## 業績の挽回と財務体質の健全化を遂げ 上場企業としての責務を果たします。

**Q** 2022年2月期上期の営業状況と通期の見通しをご説明願います。

**A** 上期は試験機事業の低迷により減収・減益。下期で挽回し、通期業績予想の達成を目指します。

この半年間を振り返ると、主力の試験機事業は、コロナ禍の影響が長引く中で顧客企業の設備投資抑制が続き、修理・メンテナンス業務も低調に推移したことから、売上高・利益とも前年同期を大幅に下回りました。エンジニアリング事業は安定的に一定の収益を確保しており、ゆるみ止めナット・スプリングの需要に大きな落込みはありませんでしたが、前年同期における公共工事関連受注の反動があり、減収・減益となりました。

一方、比較的堅調に推移したのは、商事事業と海外事業です。商事事業は、インバウンド需要を主とする国内量販店向け商品の販売減少により減収となりましたが、海外向け生活雑貨類の販売が伸長し増益につながりました。中国でプラスチック部品を製造し、現地企業向け販売や日本や欧米向けの輸出を行う海外事業は、中国子会社の経営効率改善が進み、大幅な増収とともに黒字体質への転換を果たしました。

以上の結果、上期の連結業績は期初の予想を下回り、売上高37億33百万円（前年同期比9.2%減）、営業利益1億3百万円（同43.9%減）、経常利益1億1百万円（同43.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益92百万円（同41.4%減）となりました。

現在、このコロナ禍での業績落込みの挽回に向けて、試験機事業では営業活動と製品・技術開発の一体的推進に注力しています。また、海外渡航制限が続く中で、日本に拠点を置く中国販売代理店の技術スタッフに設置工事等のトレーニングを

実施し、現地作業も委託する形で納品体制を構築しました。これにより中国の大手鉄鋼メーカーなどに試験機を継続的に納入できるようになりました。

エンジニアリング事業は、ゆるみ止めナット・スプリングが国立競技場に採用されるなど、製品・技術への評価を着実に高めており、引き続き社会インフラ向けや国内建設市場向けにさらなる製品の浸透を図ってまいります。

下期は、停滞していた試験機事業の受注を伸ばし、修理・メンテナンスを含めた期中売上の確保に努めるとともに、他の事業による業績の上乗せも図ってまいります。そのため、通期の連結業績については、期初の予想数値を変更せず、売上高90億円（前期比8.2%増）、営業利益3億80百万円（同11.7%増）、経常利益3億50百万円（同7.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2億25百万円（同25.8%減）の達成を目指す所存です。

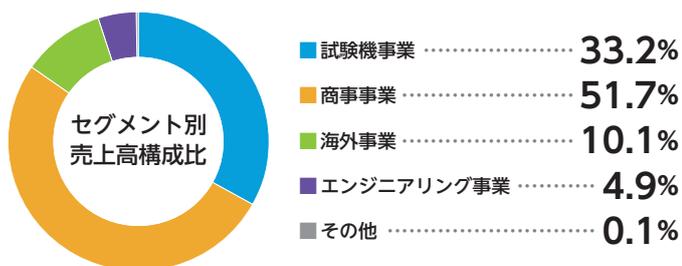
**Q** 長期的成長に向けて今後どのような取り組みを進めていきますか？

**A** 創業100周年を起点とする次の成長ステージでは、規模拡大に向けて戦略の転換を図ります。

当社は、創業100周年を迎える2023年3月に向けて「売上高100億円」の達成を目指しています。当期において売上高90億円の業績予想数値をクリアできれば、そこから年10%の売上成長をキープすることで、100億円の目標は十分に達成可能であると考えています。

その後、創業100周年を超えて次の成長ステージを目指すには、事業規模をさらに拡大すべくM&Aの実施も含めた成長戦略

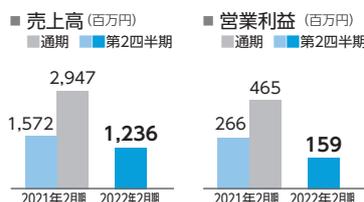
## セグメント別の概況



### 試験機事業

- 事業内容**  
試験機・計測機器の開発・設計・生産およびメンテナンス・校正・受託試験サービス
- ビジョン**  
産業・科学の基盤技術を支える信頼感と存在感のある試験機企業を目指す。

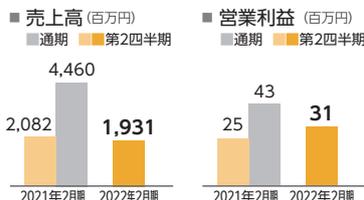
売上高 **1,236**百万円      営業利益 **159**百万円



### 商事事業

- 事業内容**  
● 海外向けの各種商品の仕入・販売  
● 日本国内向けの一般雑貨品等の仕入・輸入・販売
- ビジョン**  
アジアを中心とした国際マーケットを視野に入れビジネスの拡大を目指す。

売上高 **1,931**百万円      営業利益 **31**百万円

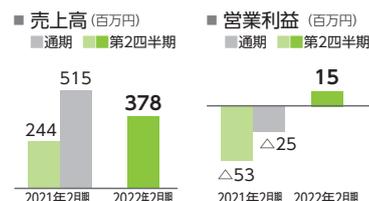


1923年創業の伝統と高い技術力を誇る試験機事業をはじめとして、画期的なアイデアで社会に安心と安全を提供しているエンジニアリング事業など、技術と知識で豊かな社会の実現に貢献すべく様々な事業を展開しています。

### 海外事業

- 事業内容**  
中国子会社におけるプラスチック成型品等の製造・組立・販売等
- ビジョン**  
中国子会社のプラスチック成型事業を中心に安定的な収益基盤を確立する。

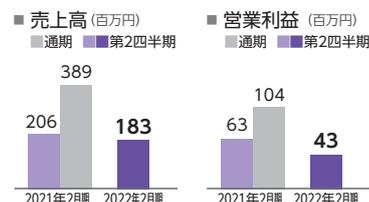
売上高 **378**百万円      営業利益 **15**百万円



### エンジニアリング事業

- 事業内容**  
ゆるみ止めナット・スプリングの製造・販売、その他建築資材の販売
- ビジョン**  
社会に安全・安心を提供し豊かな社会の実現に貢献する企業を目指す。

売上高 **183**百万円      営業利益 **43**百万円



### その他

売上高 **4**百万円      営業利益 **0**百万円

への転換を図る必要があります。そこでは、例えば、既存の試験機事業やエンジニアリング事業から「ものづくり」の幅を広げていくための設備・生産体制を新たなリソースとして確保することも検討課題になると思われます。同時に、試験機事業の中国・東南アジア市場における拡大や、商事事業で取り扱う海外向け商品の拡充を推進し、事業のグローバル展開を加速させ、より強固な事業ポートフォリオを築き上げていくことで、安定的収益基盤を確立しながら成長を目指していきたいと考えています。

企業が長期的成長を遂げていく上で、最も重要な条件は「人」とであると認識しています。優秀な人材を集め、一致団結して仕事に取り組むことが成長には不可欠です。これからも当社は、お客様への製品・サービスの提供を通じて持続可能な社会の実現に貢献し、EV市場の拡がりやデジタル化、脱炭素化など社会情勢の変化に対応して成長機会の獲得を目指します。そのために必要な専門性を持った人材の確保・育成に注力し、将来の企業価値拡大につなげてまいります。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

A 利益還元によりご期待に応えられる会社、安心してご支援いただける会社を実現してまいります。

当社は、2021年7月1日付で減資により繰越損失を解消し、課題となっていた財務体質の健全化を果たしました。上場企業の責務として今後できるだけ早期に復配を果たし、利益還元によって株主の皆様のご期待にお応えし、株主の皆様にご安心してご支援いただける会社として成長していく所存であります。

なお、2022年4月に予定されている東京証券取引所の新市場区分移行に際し、当社は「スタンダード市場」の選択を申請いたしました。将来的には「プライム市場」が求める基準を満たせるよう、時価総額規模および株式流動性の確保、コーポレート・ガバナンスの水準向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、これからも長きにわたり当社へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 「TEST2021—第16回総合試験機器展」への出展

当社グループの(株)東京衡機試験機は、2021年10月6日(水)から8日(金)までの3日間、東京ビッグサイトにて開催された一般社団法人日本試験機工業会主催の「TEST2021—第16回総合試験機器展」に、環境にやさしいELA型電気リニア疲労試験機と輸送手段の軽量化に不可欠なプレス加工性等を評価する最新型の薄板試験機を出展し、自動車向けの試験や革新的新構造材料に対応する試験など、これからの時代にあった試験ソリューションをご紹介いたしました。

今回の展示会のテーマは「未来につなぐ試験と計測 “見せる信頼—確かな品質”」で、当社は、「移動の低炭素化に向けた研究開発向け試験機の紹介」と題して出展社プレゼンテーションを行いました。当日はお客様をはじめ多くの方々に展示ブースをご訪問いただきました。とりわけ、東京大学生産技術研究所の梶原優介准教授のご協力を得て実現した、マルチ材料に対する強度評価の報告や、疲労試験機の実機デモンストレーションについて好評を博しました。



TEST2021 展示ブース全景



TEST2021 展示製品



出展社プレゼンテーション

## 本店移転のお知らせ

当社は、2021年3月に神奈川県相模原市南区上鶴間六丁目31番9号所在の土地・建物を購入し、当社グループ各社の本店事務所を移転するために改装工事を進めておりましたが、9月に工事が完了し、9月28日付で本店を移転いたしました。新しい本店事務所は、小田急線「東林間」駅から徒歩1分の立地で、当社グループの主要工場である相模原工場との行き来もしやすくなりました。これを機に役員・従業員一同決意を新たに社業の発展に励む所存でございますので、今後とも倍旧のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



新本店受付



新本店外観

## 株式情報 (2021年8月31日現在)

### 株式の概況

発行可能株式総数	26,000,000株
発行済株式の総数*	7,133,791株
株主数	3,188名

※上記の発行済株式の総数には、自己株式2,929株を含みます。

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (百株)	持株比率 (%)
Dream Bridge株式会社	21,401	30.01
竹中 洋	3,800	5.32
株式会社AIIN	2,488	3.48
佐藤 充弘	1,592	2.23
株式会社SBI証券	1,514	2.12
J.P. MORGAN SECURITIES PLC	1,078	1.51
岡崎 由雄	1,050	1.47
上野 拓	930	1.30
山下 良久	695	0.97
石井 照義	550	0.77

※持株比率の算定においては、発行済株式より自己株式 (2,929株) を控除しております。

### 株式の分布状況



所有者別分布状況	株数 (百株)	比率 (%)
事業法人等	24,540	34.40%
個人・その他	41,878	58.70%
金融機関	371	0.52%
証券会社	2,858	4.01%
外国法人等	1,659	2.33%
自己名義株式	29	0.04%
合計	71,337	100%



所有数別分布状況	株数 (名)	比率 (%)
1単未満	189	5.93%
1単元以上	1,812	56.84%
5単元以上	414	12.99%
10単元以上	589	18.47%
50単元以上	94	2.95%
100単元以上	90	2.82%
合計	3,188	100%

## 株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
期末配当金受領株主確定日	2月末日
定時株主総会	毎年5月開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 ※2021年5月28日付で株主名簿管理人を三井住友信託銀行株式会社から三菱UFJ信託銀行株式会社に変更いたしました。
同上連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1番1号 ☎ 0120-232-711 (フリーダイヤル) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第二部
公告の方法	電子公告 (掲載URL <a href="https://www.tksnet.co.jp/">https://www.tksnet.co.jp/</a> ) (ただし、電子公告によることができない事故その他の止むを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式買取・買増請求その他の各種お手続きにつきましては、原則として、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座に登録された株式に関するお手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関 (三菱UFJ信託銀行株式会社) にお問い合わせください。同行全国各支店でもお取次ぎいたします。

株式会社 **東京衡機**  
TOKYOKOKI CO. LTD.

〒252-0302 神奈川県相模原市南区上鶴間六丁目31番9号  
TEL 042-851-6027 FAX 042-851-6028

## ホームページのご案内

IR情報や決算情報をはじめ、最新の事業動向をご覧ください。

<https://www.tksnet.co.jp/>



## 会社概要 (2021年10月1日現在)

商号	株式会社東京衡機
本店所在地	神奈川県相模原市南区上鶴間六丁目31番9号
創立	1923年 (大正12年) 3月20日
資本金	5億円
従業員数	17名 (連結238名)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●東京衡機グループの経営戦略の立案・遂行</li> <li>●グループ子会社の統括管理およびサポート</li> <li>●商事事業</li> </ul> <b>【グループの事業内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●試験・計測機器および関連機器の製造・販売ならびに修理・メンテナンス、校正、受託試験その他の付帯サービス</li> <li>●ゆるみ止めナット、ゆるみ止めスプリング、特殊ばね、ボルトその他の締結部材の製造・販売、各種サービス</li> <li>●一般消費者向け商品の仕入・販売、各種サービス</li> </ul>

## 役員等 (2021年10月1日現在)

代表取締役社長	竹中 洋
専務取締役 エンジニアリング事業担当兼商事事業担当	平田 真一郎
常務取締役 試験機事業担当	上野 正男
取締役 管理本部長	石見 紀生
取締役 (社外取締役)	石渡 隆生
取締役 (社外取締役)	仮屋 浩一
取締役 (社外取締役)	藤田 泰三
常勤監査役	鶴見 孝
監査役 (社外監査役、弁護士)	水川 聡
監査役 (社外監査役)	玉虫 俊夫
監査役 (社外監査役、公認会計士・税理士)	瀬山 剛
会計監査人	アスカ監査法人

## 事業拠点

### 国内子会社

#### 株式会社東京衡機試験機

本店・東京支店……神奈川県相模原市南区上鶴間六丁目31番9号  
相模原工場……神奈川県相模原市緑区三井315番地  
豊橋工場・中部支店……愛知県豊橋市北島町字北島202番地  
大阪支店……大阪府大阪市淀川区西中島五丁目12番8号 新大阪ローズビル7階

#### 株式会社東京衡機試験機サービス

本店……神奈川県相模原市南区上鶴間六丁目31番9号  
本社……神奈川県相模原市緑区三井315番地  
西日本営業所……大阪府大阪市淀川区西中島七丁目8番17号 花原第五ビル8階

#### 株式会社東京衡機エンジニアリング

本店……神奈川県相模原市南区上鶴間六丁目31番9号  
相模原事業所……神奈川県相模原市緑区三井315番地

### 海外子会社

無錫三和塑料製品有限公司 (中国江蘇省無錫市)  
無錫特可思衡機貿易有限公司 (中国江蘇省無錫市)



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。